

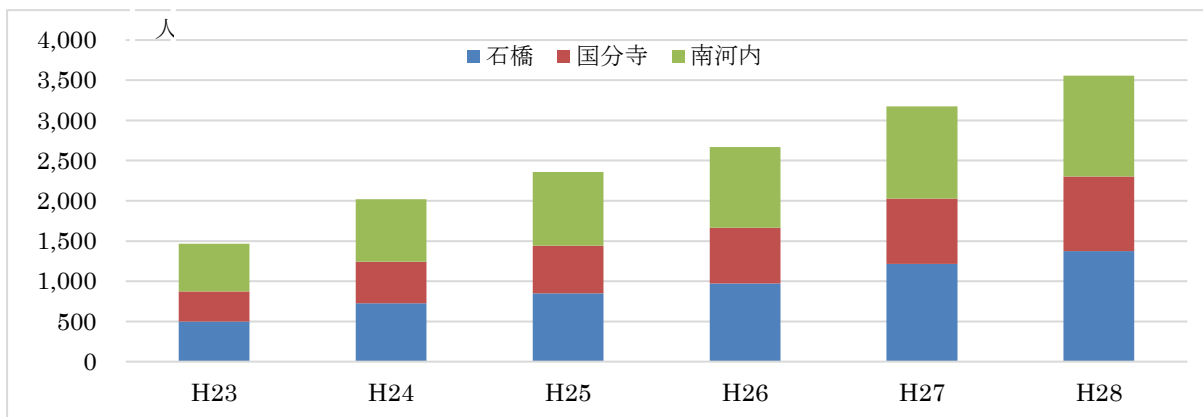
(1)平成28年度 デマンドバス利用状況等

資料1

① 利用状況

1) 登録者の推移

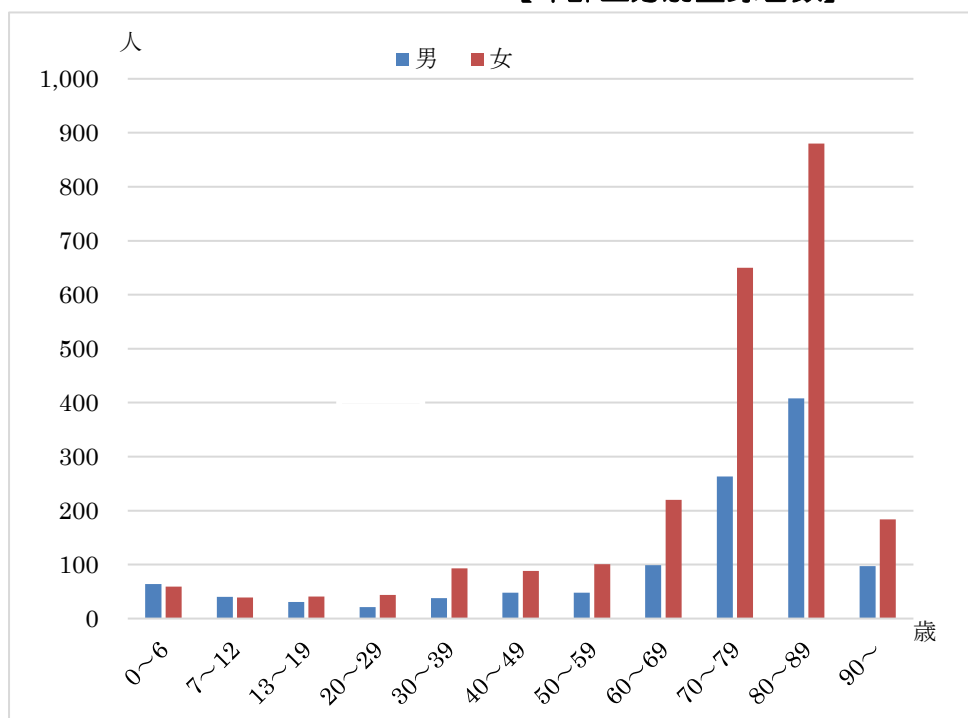
【エリア別登録者数】



	H23 (11月~)	H24	H25	H26	H27	H28
石橋	500	727	849	971	1,214	1,375
国分寺	372	517	595	693	816	927
南河内	596	778	915	1,006	1,144	1,254
合計	1,468	2,022	2,359	2,670	3,174	3,556

登録者は、平成29年3月31日現在、3,556人です。

【年齢区分別登録者数】

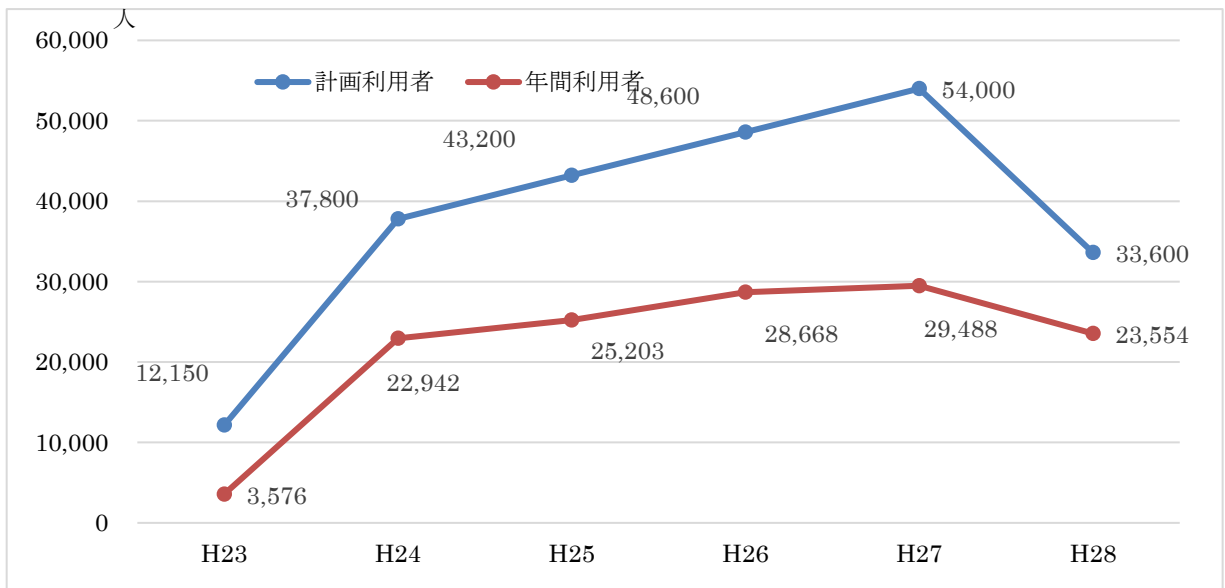


	男	女	計
90以上	97	184	281
80~89	408	880	1,288
70~79	263	650	913
60~69	99	220	319
50~59	48	101	149
40~49	48	88	136
30~39	38	93	131
20~29	21	44	65
13~19	31	41	72
7~12	40	39	79
0~6	64	59	123
計	1,157	2,399	3,556

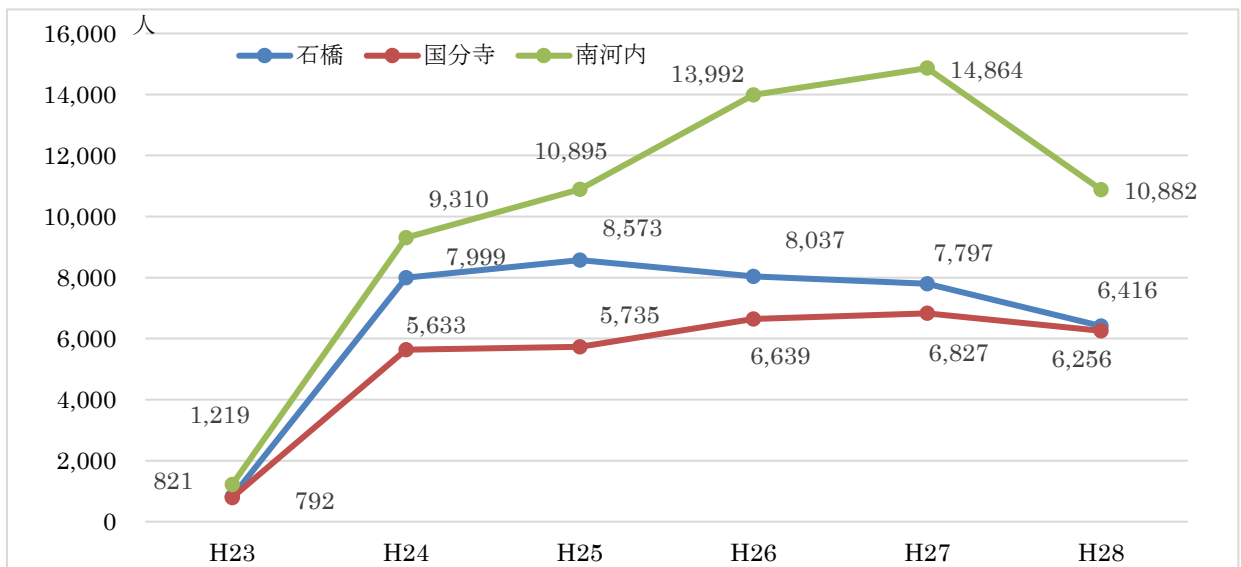
登録者は、全年齢区分での登録がありますが、特に60歳以上の登録者が2,801人で、登録者総数の約8割となっています。

2) 利用者の推移

【利用者数】



【エリア別利用者数】

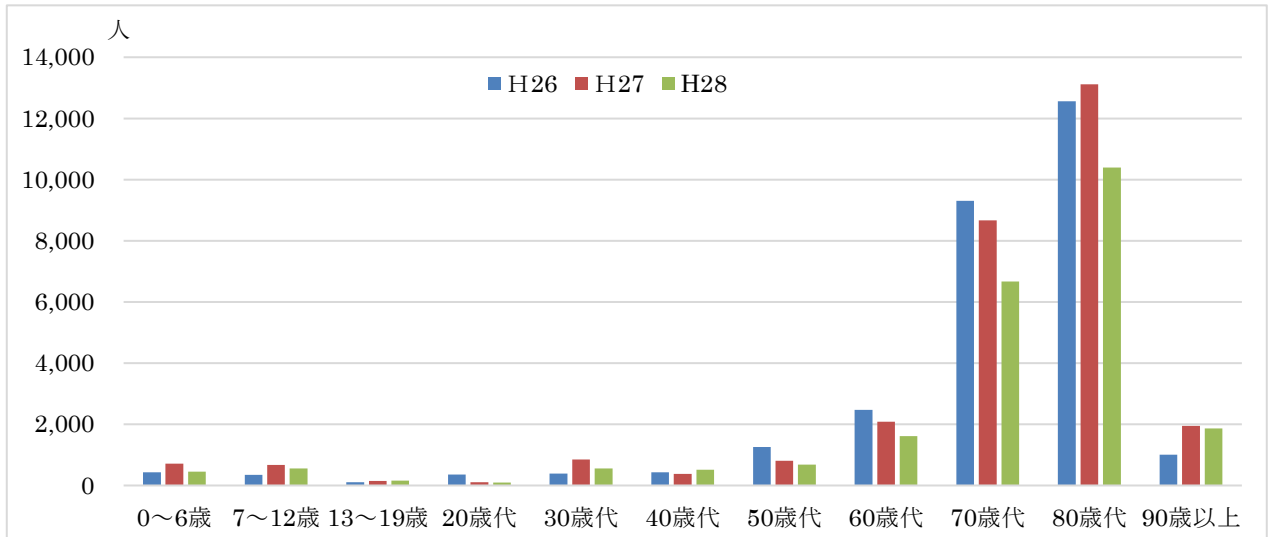


※ 平成 23 年度は 11 月から 3 月までの 5 か月間

エリア別の利用者の状況は、全体的に減少傾向にあります。要因として考えられることは、
 ①平成 28 年度より年末年始休暇のほか日曜・祝日・振替休日も運休としたこと
 ②定期的に行われている地域の行事に参加するために利用していた団体の利用者と、乗車について調整してきたこと
 以上 2 点が挙げられます。

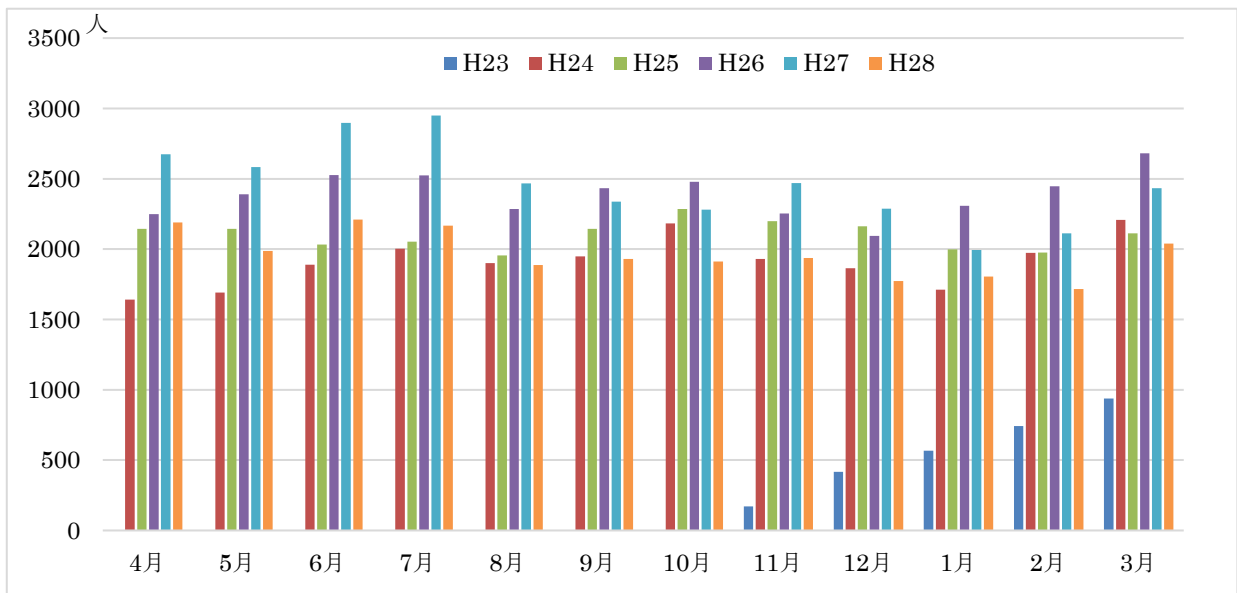
石橋、国分寺地区は緩やかに減少しているのと比べて、南河内地区は大幅に減少しているのも上記②が大きな要因と思われます。

【年齢別利用者状況】



年齢別利用者は60歳以上が20,543人で全体の約9割を占めています。その中で、一番利用が多いのは80歳代の10,398人で全体の約4割を占めており、高齢者の方の生活の足となっていることが分かります。その一方で前年度と比べて利用者数が減少しています。主な要因としては、【エリア別利用者数】で述べた利用者数減少と同じと考えられます。

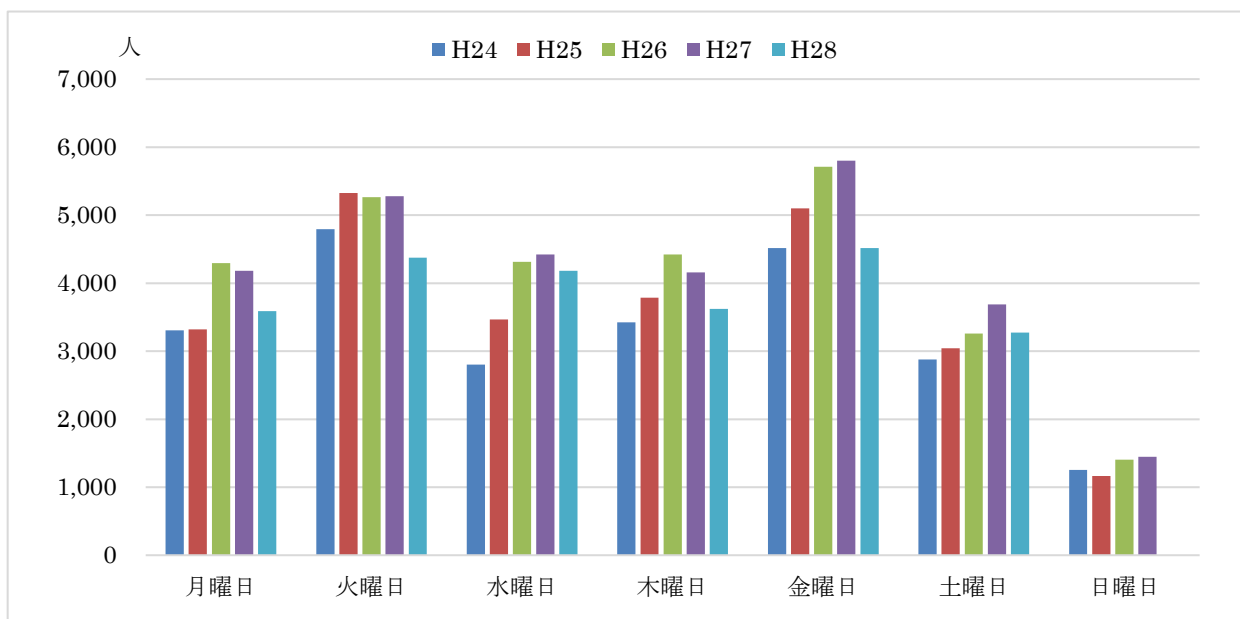
【月別利用者状況】



※ 平成23年度は11月から3月までの5か月間

月別の利用状況は年間をとおり平均して利用されています。

【曜日別利用状況】

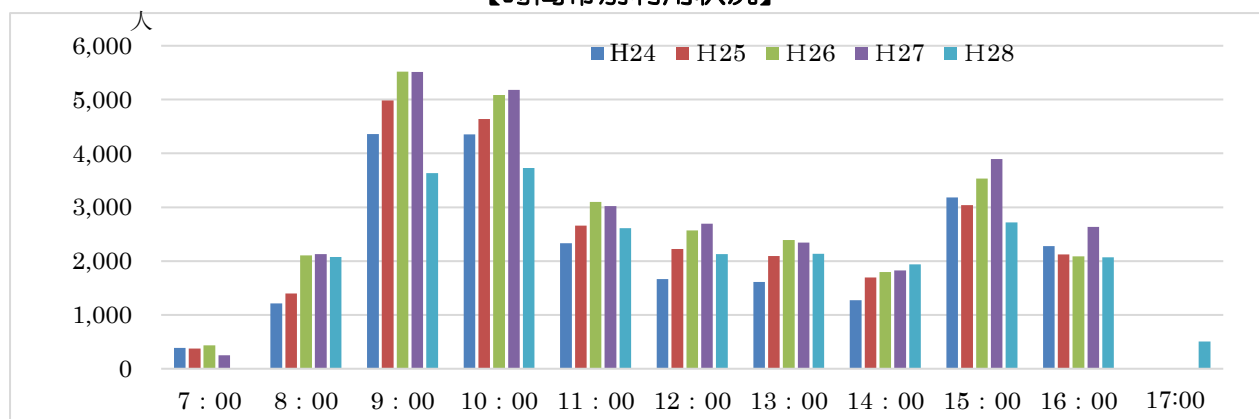


【曜日別の1日平均利用者数】

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
月曜日	65	64	83	96	81
火曜日	94	104	101	121	100
水曜日	55	68	85	101	95
木曜日	67	74	87	95	83
金曜日	87	100	112	134	104
土曜日	55	58	64	85	74
日曜日	24	22	27	32	24

曜日別の利用者は、土曜日が平日よりも若干少なくなっていますが、平日は曜日ごとの差はあまりないように見受けられます。

【時間帯別利用状況】

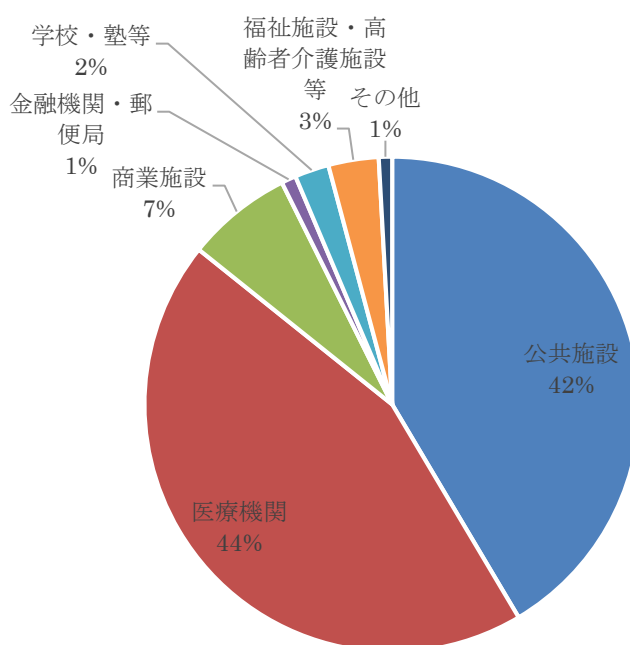


	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
平成 24 年	390	1,213	4,358	4,351	2,334	1,664	1,612	1,276	3,183	2,276	-
平成 25 年	376	1,396	4,986	4,638	2,659	2,222	2,094	1,697	3,039	2,125	-
平成 26 年	433	2,105	5,520	5,083	3,101	2,569	2,391	1,795	3,535	2,089	-
平成 27 年	252	2,127	5,512	5,178	3,023	2,695	2,345	1,828	3,895	2,633	-
平成 28 年	-	2,078	3,634	3,728	2,613	2,127	2,137	1,942	2,721	2,070	504

前年度と比較するとほとんどの時間帯において利用者数は減少しています。

平成 28 年 4 月より、利用者数が少なかった 7 時便をなくし、その分 17 時便を設定しました。7 時便の利用者数が 400 人前後、平成 27 年度においては 252 人でしたが、17 時便は 504 人であったことを鑑みると、運行便の時間帯を変更した成果はあったと考えられます。

【平成 28 年度降車場所（自宅を除く）】



降車場所が多いのは駅やコミュニティセンターを含めた公共施設と医療機関です。

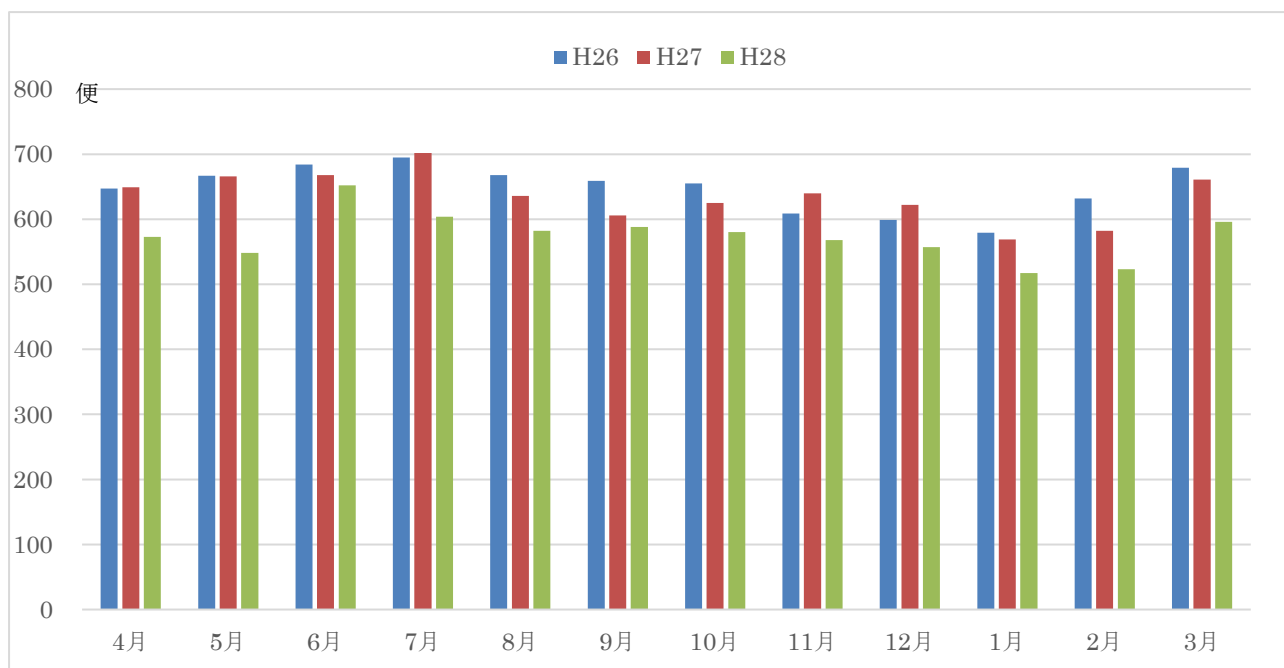
公共施設には乗継施設でもある市役所が含まれているのもあって多くなっているようですが、ゆうゆう館やきらら館、ふれあい館まで利用する方も多く見受けられます。

医療機関は自治医大をはじめとした総合病院のほか、市内の個人医院や薬局等に行くために利用する方も多く、薬局を含めた医療機関の降車場所は 80 か所以上あります。

その他には民間スポーツ施設や葬祭場、寺社などがありました。

② 運行状況

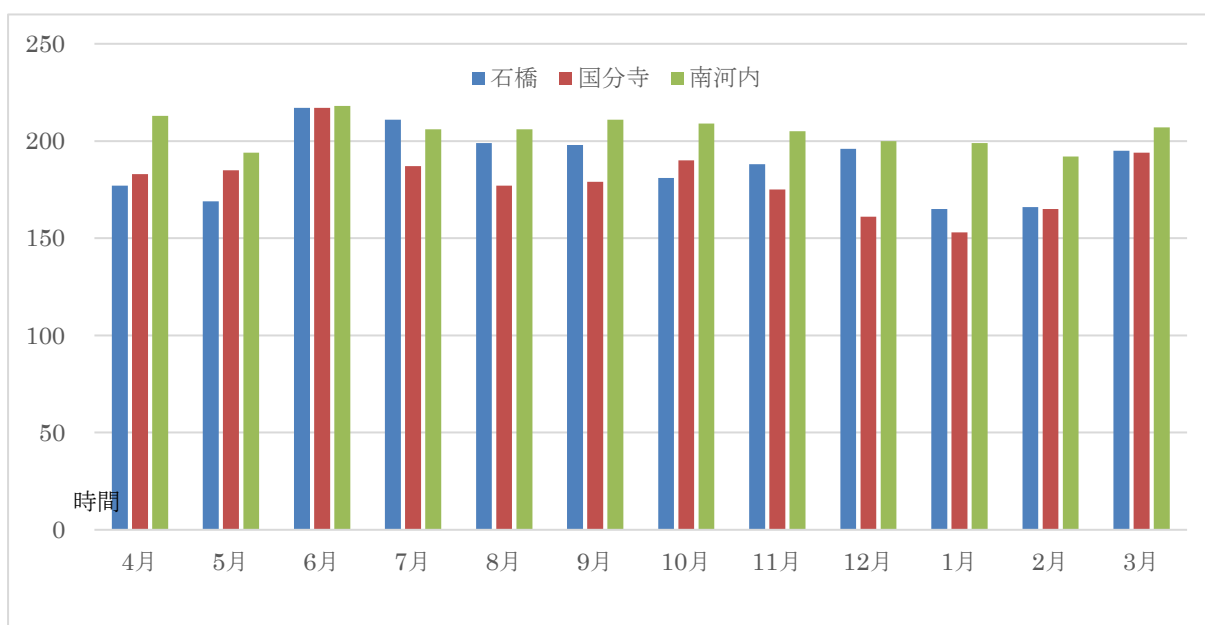
【月別運行便数】



平成 28 年度月別運行便数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画	750	690	780	750	780	720	750	720	720	690	690	780	8,820
実績	573	548	652	604	582	588	580	568	557	517	523	596	6,888

【エリア別運行時間】



	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
石 橋	2,492	2,424	2,262
国分寺	2,407	2,338	2,166
南河内	2,874	2,864	2,460
合 計	7,773	7,626	6,888

【1 便当たりの乗車人数】

平成 25 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
3,600 時間を基準に算出	2.3 人	1.6 人	3.0 人	2.3 人
実運行時間で算出	3.4 人	2.5 人	4.3 人	3.4 人

平成 26 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
3,600 時間を基準に算出	2.2 人	1.8 人	3.9 人	2.7 人
実運行時間で算出	3.2 人	2.8 人	4.9 人	3.7 人

平成 27 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
3,610 時間を基準に算出	2.2 人	1.9 人	4.1 人	2.7 人
実運行時間で算出	3.2 人	2.9 人	5.2 人	3.9 人

平成 28 年度（実績）

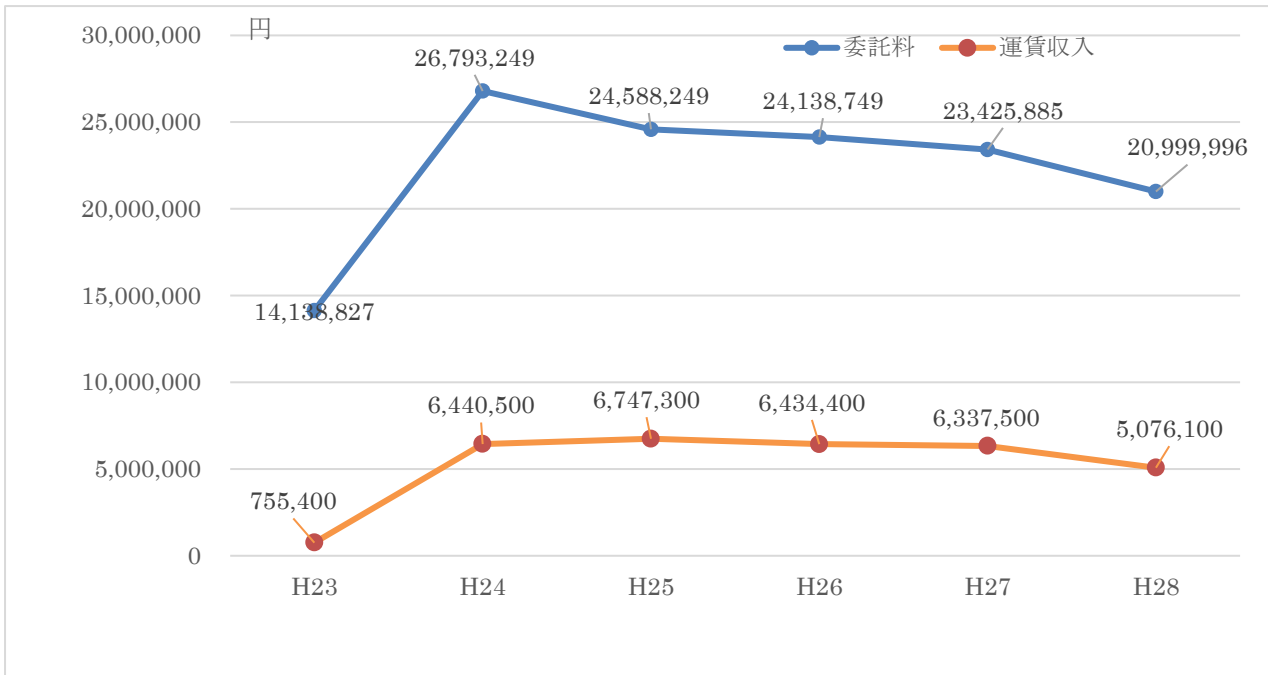
	石 橋	国分寺	南河内	平 均
2,940 時間を基準算出	2.1 人	2.1 人	3.7 人	2.6 人
実運行時間で算出	2.8 人	2.9 人	4.4 人	3.4 人

平成 29 年度（計画）

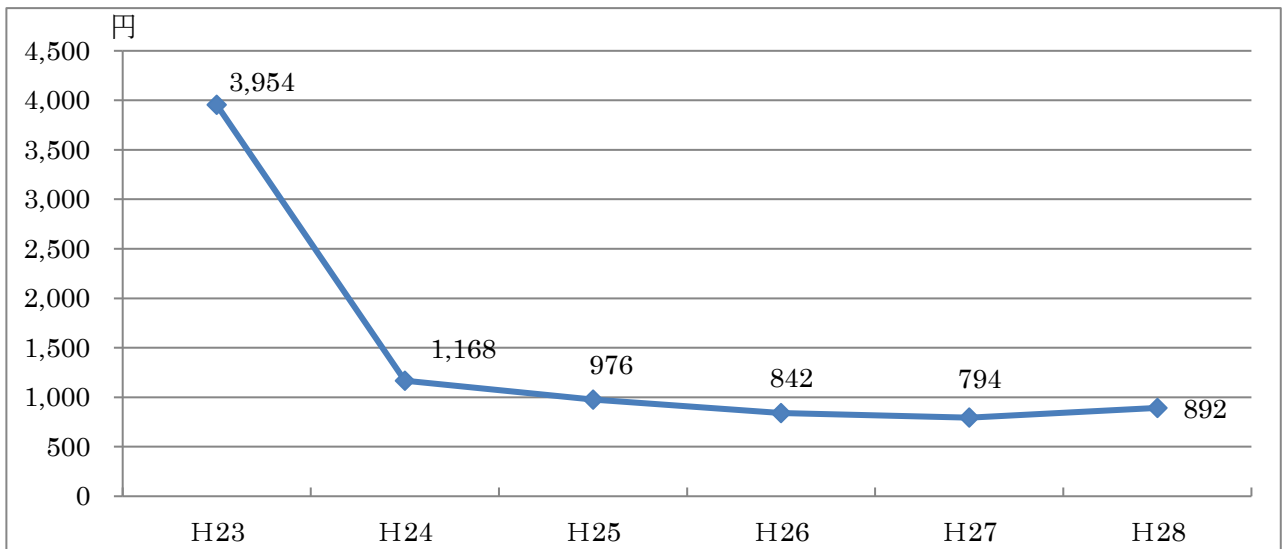
	石 橋	国分寺	南河内	平 均
2,940 時間を基準算出	3.6 人	3.4 人	5.1 人	4.0 人

平成 28 年度の予定運行時間は、2,940 時間でした。平成 29 年度も 2,940 時間となります。

【委託費・運賃の推移】



【運行経費（一人当たり）】



◎平成 23 年度は 11 月から 3 月までの 5 か月間

$$\text{運行経費（一人当たり）} = \frac{\text{委託料（P8）}}{\text{利用者数（P2）}}$$

平成 27 年度までは利用者数が増加していたため、1 人当たりの運行経費は減少傾向にありましたが、平成 28 年度は利用者数の減少に伴い、一人当たりの運行経費が約 100 円上がりました。